

藤本浄孝町長
施政方針↓



令和8年第1回 周防大島町議会定例会

令和8年3月3日～3月19日(17日間)

荒川政義議長
諸般の報告↓



令和8年度一般会計予算 171億5,000万円を可決

賛否が分かれた事件	結果	占部智子	浅原賢潤	山根耕治	柴本忠嗣	岡崎裕一	山中正樹	白鳥法子	田中豊文	新田健介	吉村忍	久保雅己	小田貞利	尾元武	荒川政義
賛成：○ 反対：●															
令和8年度予算															
一般会計予算	171億5,000万円	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院事業特別会計(注目!)		可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
修正動議 【詳しくはP3にて解説】 反対討論：吉村・山根、賛成討論：小田・浅原															
令和8年度 一般会計予算 修正案	2,387万円減額	否決	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正															
体育館設置条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償貸付け 賛成討論：白鳥															
旧棕野小学校用地・建物等		可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定															
油宇集会施設		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小泊集会施設		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願書 【詳しくはP3にて解説】 反対討論：尾元、賛成討論：占部・田中・白鳥															
上関中間貯蔵施設の建設に関する住民説明会と、パブリックコメントや住民アンケート実施を求める		否決	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛否同数の場合は、議長が決する

※ 他の28議案は全会一致で可決しました。

注目！ ついに一般会計から病院事業特別会計へ基準外繰出！

令和10年度の黒字化を目指す病院事業第2期再編計画の推進のために、一般会計から令和7年度補正予算で2億円、令和8年度当初予算で4億8,000万円の基準を超える支援を可決(基準外繰出)。

観光交流センターをめぐる議論の全体像

①観光交流センター候補地を探す事業(きっかけ(予算計上)) R7.3

令和7年度当初予算に「観光案内所移設の基本設計予算」を計上
反対の意見はなく、事業は前に進む見込みだった

②町から議会に候補地が示される(説明と議論の開始) R7.8

候補地の選定経緯や、施設の役割について議会で説明
・「なぜこの場所なのか」という立地への疑問
A.本町の玄関口である大島大橋から近く、車の通行面から下り線の国道沿いで、ある程度の面積を有する場所
・交通量や見通しに対する「安全面の不安」
A.道路管理者や警察と協議をして安全対策を行う

③候補地の価格調査を行うための補正予算議会からの留意事項付きで可決(附帯決議)R7.9

令和7年9月新設候補地の不動産鑑定費を補正予算で計上
・補正予算は可決されたが、地域住民や観光関連事業者、議会に丁寧な説明を求める附帯決議を提出

④住民への説明会 R7.11

三蒲地区にて周辺住民に対して説明会を行う
・期待の声や不安視する声など様々な意見が出た

⑤令和8年度当初予算から設計費を削除する修正案の発議(※修正動議) R8.3

※修正動議とは…簡単に言うと提出された議案に「ちょっと待った」をかけること。
令和8年度予算案に対して修正動議を提出…発議者：白鳥・占部・浅原

この議論のポイント 「予算はつけて調整しつつ進める」か「予算を減額補正し、観光ビジョンと合わせて協議しながら進める」
双方とも情報発信拠点の充実を認めつつ、「進め方」で意見が分かれた

7対6で原案可決 激論の末、原案が可決。今後も住民への説明や計画の精査が重要となる。

請願 住民の声と議会判断

～上関中間貯蔵施設の建設に関する住民説明会とパブリックコメントや住民アンケート実施を求める～

委員会への付託
令和7年6月、本請願は本会議で説明・質疑の後、議会運営委員会に付託されました。
請願者からの説明(11月)
紹介議員からの説明・質疑(12月)
を経て、令和8年3月4日に討論・採決が行われました。

委員会の判断
主体の問題
・説明会は町ではなく、国や事業者が行うべき
時期尚早
・計画やスケジュールが不明な段階では早すぎる。議論が先行すると住民の分断を招く恐れがある
慎重対応
・国や近隣自治体の動向を見極める必要がある
結果：不採択とすべきもの(賛成者なし)

本会議での採決
採決とすべき討論
・中間貯蔵施設建設は重大な問題であり、早期の情報共有と議論が必要
・中立的な説明会は、対立を防ぎ冷静な判断につながる
・議会は住民の声を町へ届ける役割がある
不採択とすべき討論
・説明会は町や議会ではなく、国・事業者が主体で行うべき
・現時点では計画やスケジュールが不明で、開催は時期尚早
・中立性の確保が難しく、公平な説明会の実施には無理がある
・推進・反対の議論は、町民の不必要な分断を招く恐れがある

10ヶ月にわたる審議の結果4対9で、本請願は不採択となりました。

討論の動画はこちらから→

P2 定例会採決一覧
P4 議案ピックアップ①
P6 総務文教常任委員会
P8 建設環境常任委員会
P10 一般質問 柴本忠嗣議員
P12 一般質問 山根耕治議員
P14 議員活動報告①
P16 地域で活躍する方

P3 修正動議・請願
P5 議案ピックアップ②
P7 民生常任委員会
P9 臨時会採決一覧
P11 一般質問 占部智子議員
P13 一般質問 山中正樹議員
P15 議員活動報告②